

事務事業評価表 平成24年度

政策 安全で快適な都市生活の充実
 施策 交通環境の充実
 基本事業 安全で快適な道路づくり

事業名 **橋梁長寿命化修繕計画策定事業**

[0961]

部名	建設部	事業開始年度	平成23年度	実施計画事業認定	非対象
課名	都市建設課	事業終了年度	平成23年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>市で管理する橋梁</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>従前の対症療法的な修繕から、予防的修繕へと転換し、トータルコストの縮減を図りつつ、地域の道路網の安全性・信頼性を確保することを目的とする。</p>
	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>江別市管理橋梁の各点検成果に基づき、各々の橋梁に係る修繕計画を策定する。</p>

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	市で管理する橋梁数	橋			155	
対象指標2						
活動指標1	修繕計画策定橋梁数	橋			155	
活動指標2						
成果指標1	延べ修繕計画策定橋梁数	橋			155	
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	8,820	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	2,809	0
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	11,629	0

費用内訳	
23年度	委託料 8,820千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始 背景		事業を 取り巻く 環境変化	
------------	--	---------------------	--

23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由
・
根拠は？

道路管理者である市が実施することが妥当であるため。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由
・
根拠は？

従前の対症療法的な修繕から、予防的な修繕へと転換し、トータルコストの縮減を図れることから貢献度は大きい。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由
・
根拠は？

予定通り橋梁長寿命化修繕計画を策定出来たため。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は？

橋梁長寿命化修繕計画策定を図ることが最善の方法であることから。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算 + 所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由
・
根拠は？

適正歩掛、単価を使用した中で必要最小限の経費で策定していることから削減は難しい。